

# 7部

卒業と  
資格・免許状  
取得のために

# 1 2019年3月卒業希望の方へ

## ●履修状況票の発送について

- ・11月までの卒業試験合格（申込）者→11/9発送済
- ・1月の卒業試験受験者→12月末までに発送予定

※未着の場合、卒業係までご連絡ください。

※現在の修得単位をご確認ください。なお、各種資格取得希望者は、必要科目の見落としがないか改めてご確認ください。

## ●卒業までのスケジュール・諸注意について

前号『With』133号 p. 60～62および『試験・スクーリング情報ブック2018』 p. 45を必ずご確認ください。

# 2 社会福祉士 取得希望の方へ

「'09～」=2009年度以降入学者対象      「～'08」=2008年度以前入学者対象

社会福祉士関連 問い合わせ先 [uj@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:uj@tfu-mail.tfu.ac.jp)

## 1 発送物のご案内

発送物	対象者	発送（予定）日
「'09～」演習A」「～'08」演習Ⅰ」 スクーリング受講許可証・納入依頼書（および不許可通知）	1月仙台会場 申込者	12/15
「'09～」演習B」「～'08」演習Ⅱ」 スクーリング結果通知	10月受講済者	11/20までに完了
	11月受講済者	11/30

「実習」「'09～実習指導B-3+演習C-2(～'08実習事後指導)」スクーリング結果通知・『実習記録』ほか	11月受講済者	12/25
	12月受講済者	1/15
実習申込受理通知ほか	11/30達成者	12/14
※詳細は『With』133号p.64参照	12/20達成者	1/11

## 2 来年度の実習申込者へ（9/15締切済）

前号『With』133号 p.64を再度ご確認ください。

## 3 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験受験希望の方へ【重要】

### 1 修得単位の管理について

指定科目（『学習の手引き』参照）を含む修得単位については、ご自身で管理していただくものとなります。国家試験受験資格および卒業要件を満たせる状況かを再度ご確認ください（スクーリング受講、科目修了試験受験、レポート提出に漏れがないか。特に再提出になっているレポートや、不合格になったスクーリングや科目修了試験はないか）。

ご自身で確認したうえで、ご不明な点は実習係にお問い合わせください。

## 2 国家試験受験に向けて

国家試験まで残り約2カ月となりました。各自体調管理に留意され、計画的に受験準備を進めてください。受験準備に関することでご不安な点がありましたら国家試験受験対策係（goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp）までお気軽にご相談ください。

## 3 国家試験対策講義について

- (1) 受験対策web講座（日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催）が  
ございます。p. 53をご参照ください。
- (2) 社福・精保共通科目受験対策講座（12/8・9・22・23開講。東北福祉大学主催）のご案内を、国家試験受験対象者に送付しました。  
未着の方は11/30までに、国家試験受験対策係までご連絡ください。

## 4 精神保健福祉士 取得希望の方へ

「11」：旧カリキュラム（2011年度以前入学者）

「12」：新カリキュラム（2012年度以降入学者）

精神保健福祉士関連 問い合わせ先 psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

### ●発送物のご案内

科目名・発送物	対象者	発送(予定)日
「12」精保演習A」スクーリング 受講許可通知	12・1月 受講予定者	12/3

「'12～ 精保演習 B（実習免除者用）」スクーリング受講許可通知＋『精保実習 A 課題ノート』	2 / 16・17 受講予定者	12 / 3
「'12～ 精保演習 C - 2 + 実習指導 B - 2」スクーリング成績通知	11 / 24・25 受講者	1 / 15

## 1 「'12～ 精保演習 A」スクーリング申込者へ (11/30締切済)

受講許可通知が届きましたら(12月初旬)、下記①②をご確認ください。

①受講日      ②面接日時（実習免除者除く）

※面接はスクーリング 1 日目または 2 日目いずれかの講義後となります。  
帰りの交通チケット手配の際にはご留意ください。

## 2 今年度 「'12～ 精保実習 A」を受講の方へ

実習開始日を過ぎても巡回指導教員と実習指導者との間で巡回指導日の調整が行われていない場合は、至急本学精保実習係宛にご連絡ください。

※巡回指導の日程調整において、実習生が間に入ることはありません。

## 3 次年度（2019年度）「'12～ 精保実習 A」を受講希望の方へ（11/30締切済）

1) 希望届を審査し、2019年2月ごろより実習依頼調整を順次行います。

※実習時期や実習先等について確認のお電話をする場合があります。通信教育部（022-233-2211）からの着信があった際は、お手数ですが折り返しのご連絡にご協力ください。

2) 各受講条件をクリアするために、学習計画を確認しましょう。

※実習を受講するためには、「'12～ 精保演習 A」スクーリング受講時

に実施される「12」精保実習A選考試験(面接)」の合格も必要です。

## 4 次年度(2019年度)「12」精保実習Bを受講希望の方へ(11/30締切済)

1) 希望届を審査し、2018年12月ごろより実習依頼調整を順次行います。

※実習時期や実習先等について確認のお電話をする場合があります。通信教育部(022-233-2211)からの着信があった際は、お手数ですが折り返しのご連絡にご協力ください。

2) 各受講条件をクリアするために、学習計画を確認しましょう。

※実習を受講するためには、「12」精保演習B-2+実習指導A-2」スクーリング(精保実習A事後指導)受講時に実施される「12」精保実習B選考試験(面接)」の合格も必要です。

## 5 教員免許状 取得希望の方へ

### ●単位修得期限について

#### 【高等学校教諭免許状(福祉)取得希望者】

「教職に関する科目」「教科に関する科目」→2018年度まで単位修得

#### 【特別支援学校教諭免許状取得希望者】

「特別支援学校教諭免許状に関する科目」→2018年度まで単位修得

来年3月末までの教員免許状申請をめざす方は、申請時期など、都道府県教育委員会にご確認いただき、学習を進めてください。

※1月の科目修了試験にて単位修得するよう、計画的に学習を進めてください。

※教員免許状取得希望者は、『試験・スクーリング情報ブック2018』p.46

を必ずご確認ください。

## 6 幼保特例講座受講の方へ

●科目修了試験について 本冊子3部をご参照ください。

●10月生Webレポート配信について

履修登録いただいた科目について、Webレポートが未配信の科目がありましたら、通信教育部までご連絡ください。

●継続履修科目のレポート有効期間、前号の修正点について

配付された教科書やレポート課題の有効期間は原則2年間です。それらに変更がなければ、お持ちの教科書やレポート課題で解答いただけます。

前号『With』133号 p.75でご案内の、2019年度（4月生は2019年4月以降、10月生は2019年10月以降）も在籍して履修登録する場合の変更点のうち、下記科目について下表のとおり修正いたします（下線部分が追加）。

対象科目	対象者	変更事項
幼児理解と保育相談	2014～2017年度履修登録 4・ <u>10</u> 月生	教科書・レポート課題

●4月生の方へ

- ・今年度の科目修了試験は、1/19・20(申込締切：12/19)、および3/2・3(申込締切：2/13)の2回です。
- ・今年度中に合格できなかった科目を来年度も継続して学習する場合、あらためて授業料（単位数×6,000円）が必要となります。

- ・2016年度入学者が来年度も学習を継続する場合、上記授業料とは別に在籍更新手数料（3万円）が必要です。

●保育士資格取得希望の方へ

【「乳児保育」（スクーリング受講必須科目）について】

2019年度開講予定日：7/27・28および2020年1/11・12

※いずれか1回（2日間）の受講で可。

※受講済の方は受講不要です。未受講の方はご予定ください。

●教科書の後送について

主な科目は下記のとおりです。未着の場合は至急お申し出ください。

「相談支援」 9/20～26履修者 9/28発送済

「教職論（特例）」『②ポケット教育小六法2018』 10/22履修者

10/24発送済

「福祉と養護」 11/1履修者 11/9発送済



# ストリートチルドレン芸術祭

Art of the Children Living on the Street

—あなたちがいてくれてよかった—

## 2019年版チャリティカレンダー

ストリートチルドレンと呼ばれる子どもたちは地球上に1億人、もしくはそれ以上いると言われています。彼らは親の暴力から逃れ、路上でしか生きていけなくなったり、紛争で生活の場を失ったことで難民キャンプに身を寄せたり、経済的な事情でやむなく親元を離れてお金を稼ぎに出たりしている子どもたちです。彼らは様々な辛い境遇に置かれ、その多くは心にも深い傷を負っています。そのような子どもたちの存在や思い、夢、メッセージを世界中の人々に伝えていきたいという想いで、毎年テーマを決めてチャリティカレンダーを制作しています。

今年のテーマは子どもたちひとりひとりに決めていただきました。みなさまが子どもたちが自由に描いた絵を見て、どんなテーマで、どのような思いで描いたのか、想像しながら楽しんでいただけるのではないかと考え、今年のテーマとしました。このカレンダーを通じて、懸命に生きている子どもたちの姿をより多くの人に感じ取ってもらえれば幸いです。

【チャリティカレンダー】壁掛けタイプ

【価格】1部 各1,000円(税込)

【ご購入のお申込み】ホームページ(下記参照)の申し込みフォームより。

【カレンダー代金のお振り込み】カレンダーに同封の振込用紙にてお振り込みをお願いいたします。

【お申込みからお届けまで】申し込みから、受付完了のメールの返信まで3~4日、お届けまで7~10日ほど要する場合がございます。

【連絡先】ストリートチルドレン芸術祭 東北支部  
〒981-8522 宮城県仙台市青葉区国見1-8-1  
東北福祉大学・生田目研究室内

【メール】charity@tfu-mail.tfu.ac.jp

【ホームページ】<http://children-smile.com/>



## スクーリング・アンケートより(5)

アンケートより、スクーリングの感想を抜粋しました。

### ●障害児の心理 木村 進

- ・さすが大ベテランといった感じです。とにかく講義の1つ1つの言葉に無駄がなく、一言も聞き逃せない！と思い必死にメモをとりました。もっとも先生の事例のお話を聞きたかったです。今後障がい児に関わる見方、障がいをどう捉えるか、自分はどう考えるか、主観的理解・客観的理解と、先生の言わんとしていることがわかった気がします。先生の最後の講義に参加できて良かったです。名残惜しいですが50年間大変おつかれさまでした。ありがとうございました。
- ・障がいがある方への発達の支援に「希望を失わずにいる」という考え方が、障がいを越えた基本的な人としての存在価値を改めて認識させられました。障がいがあってもできる力で可能性を伸ばす考え方に支援をしていく係わり方と、人として生きる自分自身のあり方を改めて見直すきっかけが与えられたと思います。

### ●教育・学校心理学A（教育心理学） 白井 秀明

- ・行政で相談員をしています。自主的な内的動機付けや発達障害の親御さんに助言できるヒントがたくさんあり、大変勉強になりました。
- ・教育とは答えを教えて覚えさせることではないという先生の言葉は、主体的な学びを体得してもらうための基本なのであると思った。
- ・ヴィゴツキーとピアジェの発達観の違いは何がどう違うのかがよく理解でき、学びが深まった。
- ・教育というのは、ただ教え教えられるものだと思っていたが、講義を受け考えが変わった。人として成長するために教え、教えられるもので、上下関係ではなく同列の関係にあるもの。人になるための成長を相互にすることができる関係づくりが大切だと思った。

### ●カウンセリング演習Ⅱ 菊住 彰

- ・カウンセリングのポイントがわかり、何が難しいのかも自分なりに把握できたことがよかった。対人支援の現場で、話を聴く側となって、してはいけない態度をとっていることもわかったが、これまでの対応が間違いでなかったと確認できたこともあり有意義でした。
- ・ロールプレイングを通してカウンセリングの基本技術を体験した。知識としては知っていたが、実践してみて、基本的な技術こそ奥が深く難しいということを実感した。また、相手の気持ちに寄り添い、気持ちを引き出すコツのようなものを自分なりに得られたような気がした。

## スクーリング・アンケートより(6)

アンケートより、スクーリングの感想を抜粋しました。

### ●学習・言語心理学(学習心理学) 柴田 理瑛

- ・柴田先生の授業は、まず眠くなりません。内容に関連したわかりやすい資料の提示や、事例などを的確に示してくださり理解がしやすいです。ずっと、古典的条件付けとオペラント条件付けの区別がつかなかったので、先生の授業で理解することができました。
- ・「疑ってかかること」単純な私には教訓です。また、動物によって見える色が違い、視覚に違いがあることにとても興味をもちました。紫外線が見える生き物がいることに驚きました。

### ●特講・福祉心理学5(自分さがしの心理学) 菊住 彰

- ・社会心理学でもありましたが、「自分は自分のことを本当にわかっているのだろうか」と思っている人はこの世の中にたくさんいると思います。この講義の中で先生は「自分のことを好きになって、自分らしさをいかして行ってほしい」という思いを伝えてくれました。自分も他人も認め、私らしく生きていくことができたら幸せだと思う講義でした。
- ・自分が見て感じたこと、ほかの人が感じたこととは、必ずしも同じではないということを学んだ。また対人関係でも、第一印象で思い込みをしてはいけないと感じました。自己のイメージだけでわかったような気になってしまう考え方のクセに注意していきたい。

### ●特講・福祉心理学17(認知行動療法) 中村 恵子

- ・認知を変えることで、行動を変えられるというのが新しい発見でした。認知は自分で変えることができることもあると思うので、例えば、自分のことが嫌いでも自分を変えたいと思えば(認知の仕方を変えれば)自分を変えることができることに感動しました。

### ●介護技術 後藤 美恵子

- ・このスクーリングが今年度で終了とのことで慌てて申し込みました。とても愉快でわかりやすく、介護というものを楽しみながらできそうです。
- ・全てに根拠のある技術を学ぶことができたことはとてもありがたく思った。特にボディメカニクスは目からうろこで素晴らしい学問に出会えたことをとてもうれしく思いました。
- ・今回学んだ知識や技術が、誰でも当たり前知っているものになればよいと思った。介護する側の負担感が少なくなれば、時にニュースになるような悲しい事件も無くなるのではないかと感じた